
第2回三朝町議会定例会会議録（第6日）

令和3年3月10日（水曜日）

議事日程

令和3年3月10日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第3号 令和3年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第4号 令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第5号 令和3年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第6号 令和3年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第7号 令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第8号 令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第9号 令和3年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第10号 令和3年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第11号 令和3年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第10 議案第12号 令和3年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第11 議案第13号 令和3年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第12 議案第14号 三朝町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての町費負担に関する条例の設定について
- 日程第13 議案第15号 三朝町調理センターの設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第14 議案第16号 三朝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第15 議案第17号 三朝町介護保険条例の一部改正について
- 日程第16 議案第18号 三朝町被災者住宅再建等支援条例の一部改正について
- 日程第17 議案第19号 三朝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例及び三朝町消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の廃止について
- 日程第18 議案第20号 三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について
- 日程第19 議案第21号 令和2年度三朝町一般会計補正予算（第9号）

- 日程第20 議案第22号 令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
- 日程第21 議案第23号 令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
- 日程第22 議案第24号 令和2年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
- 日程第23 議案第25号 令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 日程第24 議案第26号 令和2年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算(第2号)
- 日程第25 議案第27号 令和2年度三朝町下水道事業特別会計補正予算(第4号)
- 日程第26 議案第28号 令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算(第3号)
- 日程第27 議案第29号 令和2年度三朝町水道事業会計補正予算(第4号)

本日の会議に付した事件

(質 疑)

- 日程第1 議案第3号 令和3年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第4号 令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第5号 令和3年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第6号 令和3年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第7号 令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第8号 令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第9号 令和3年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第10号 令和3年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第11号 令和3年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第10 議案第12号 令和3年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第11 議案第13号 令和3年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第12 議案第14号 三朝町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての町費負担に関する条例の設定について
- 日程第13 議案第15号 三朝町調理センターの設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第14 議案第16号 三朝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第15 議案第17号 三朝町介護保険条例の一部改正について
- 日程第16 議案第18号 三朝町被災者住宅再建等支援条例の一部改正について

- 日程第17 議案第19号 三朝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例及び三朝町消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の廃止について
- 日程第18 議案第20号 三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について
- 日程第19 議案第21号 令和2年度三朝町一般会計補正予算（第9号）
- 日程第20 議案第22号 令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第21 議案第23号 令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第22 議案第24号 令和2年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第23 議案第25号 令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第24 議案第26号 令和2年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第25 議案第27号 令和2年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第26 議案第28号 令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第27 議案第29号 令和2年度三朝町水道事業会計補正予算（第4号）

出席議員（11名）

1番 松原成利	2番 松原茂隆
3番 石田恭二	4番 吉田道明
5番 山口博	6番 藤井克孝
7番 遠藤勝太郎	8番 福田茂樹
9番 平井満博	10番 山田道治
12番 清水成真	

欠席議員（1名）

11番 牧田武文

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

事務局長 小 椋 泰 志 事務局長補佐 永 田 真由美

説明のため出席した者の職氏名

町長	松浦弘幸	副町長	赤坂英樹
教育長	西田寛司	総務課長	椎名克秀
地域振興監	青木大雄	会計管理者	佐々木敦宏
財政課長	吉川徹	町民課長	朝倉紀夫
建設水道課長	藤井和正	健康福祉課長	矢吹和美
観光交流課長	大村真優美	農林課長	安田寛
総務課参事	河村明浩	教育総務課長	山中恵子
社会教育課長	山本達哉	図書館長	新寛

午前9時58分開議

○議長（清水 成真君） おはようございます。

ただいまの出席議員は11名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届出のあった欠席者は、牧田武文議員、病院受診により欠席。当局はございません。以上、報告します。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 議案第3号 から 日程第27 議案第29号

○議長（清水 成真君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第27までの27件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第27まで、すなわち議案第3号から議案第29号までの27件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第3号、令和3年度三朝町一般会計予算について。

本案に対する質疑は、ページの順を追って行います。

まず、6 ページ、7 ページ、第 2 表、債務負担行為、第 3 表、地方債について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳入についての質疑を行います。

事項別明細書の歳入の町税、10 ページから 15 ページ、使用料及び手数料まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、15 ページ、国庫支出金から 23 ページ、県支出金まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、23 ページ、財産収入から 30 ページ、町債まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

続いて、歳出の 31 ページ、議会費から 42 ページ、総務費、監査委員費まで、質疑ありませんか。

7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 34 ページの中ほどにあります地域おこし協力隊、企画の分でございますが、昨年から 129 万円ほど減っております。それから、関連してですけど、農林課にも地域おこし協力隊というのがあるわけですが、この予算が違うわけだけれど、企画と農林の関係の地域おこし協力隊の賃金が違うっというところでしょうか。

○議長（清水 成眞君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 地域おこし協力隊の事業費についての御質問でございます。地域おこし協力隊につきましては、企画部門の情報発信と農林部門の協力隊ということで予算を組みますが、その差につきましては、募集に係る経費というものがございまして、積極的に外部人材を登用していこう、探していこうということで、企画費の中には募集をする、探してくるための経費を農林の部分も含んで計上しておりますので、その部分が差になって出ているというふうに思います。以上でございます。

○議長（清水 成眞君） 7 番。

- 議員（7番 遠藤勝太郎君） じゃあ、去年との差額、減った分はどういうことでしょうか。
- 議長（清水 成真君） 青木地域振興監。
- 地域振興監（青木 大雄君） 昨年は、探す手法としまして、そういうことを専門に取り扱います、業務を受けていただく専門の業者がございまして、そういったところと組みながらという計画で組んだ予算でございました。今年度はそれをやめまして、我々でやるということで計上しておりますので、その差額が減額になってると思います。
- 議長（清水 成真君） 7番。
- 議員（7番 遠藤勝太郎君） 企画の場合はそれでええかもしれませんが、去年、農林関係の地域おこし協力隊っちゃうのがよう探さずに、できずにしまったっちゃう実例があるわけだけでも、こういうことではやっぱり農業振興につながらんと思うので、積極的に探していただいて、今年はぜひとも地域おこし協力隊をつくってもらいたいというふうに要望ときます。
- 議長（清水 成真君） 青木地域振興監。
- 地域振興監（青木 大雄君） 分かりました、頑張ります。
- 議長（清水 成真君） そのほか。
- 5番。
- 議員（5番 山口 博君） 36ページで、防災諸費のところ、ブロック塀の改修事業補助金100万円、去年は500万円で、かなり金額減ってるわけですけども、例えば今年やらなきゃならないのは、県のほうから危険だということの指示を受けて、それをしなきゃならない人たちの残りの部分というか、逆に言えば、そういうふうな指示を受けていながらやってなかった実施率等も踏まえて、その辺の説明をお願いしたいと思います。
- 議長（清水 成真君） 河村総務課参事。
- 総務課参事（河村 明浩君） ブロック塀の補助金につきましては、県から、危険である、改修してほしいということで、29件の方に昨年度通知がされております。それを受けまして、昨年度の予算は、全ての方に対応していただきたいという思いで500万円を組んでおりましたが、2年度においては5件分が改修をされたところでございます。その回答を受けまして、今後一度に改修がされないということで、来年度については4件分の100万円ということで計上をさせていただきます。
- 議長（清水 成真君） よろしいですか。
- そのほか。
- 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 36ページ、一番下段の防災専門員設置費でございますが、まずこの専門員、採用以来改めて聞きますが、どういう活動をしておられるか、まずここ1点と、それから、これまで活動状態っていうのが見えてこない。この活動をしておられる、もし分かれば、どういう活動をして、何回どこに行つてという細かいことは言いませんが、各集落がたくさんあるわけですが、その中で例えば就任以来の半分くらいは集落に出かけていって、そういう専門知識を生かした指導なり、そういうことをしているのか、まずそこから。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 防災専門員につきましては、豊富な経験を有しておられる方に任命し、昨年度から業務に当たっていただいております。内容につきましては、危機管理全般についての御指導、助言等をいただいております。昨年度は集落にも出向いていただいて、防災学習ということで、防災計画で基本としております自助、共助のあたりで地域の防災力を高めたいということで、その防災力を高めるために出かけていただいております。

また、有事の際には出動していただきまして、指導をいただいているところでございます。

今後も、地域の防災力を高めることが大事でございますので、指導のほうをいただきたいというふうに思っております。（「どのくらい出たか」と呼ぶ者あり）

昨年度、26集落に出しております。毎年でも学習会が必要ですので、さらに開催をしていきたいと思っております。

○議長（清水 成真君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 当然そういう仕事をされるのが専門員ですから当たり前のことですが、計画的に300万近い予算が組んであるわけですよ。計画的に、今二十数集落と言われましたけど、これまで、去年でも熊本ですごい災害があったり、いろんなことが想定される中で、三朝町も、いつ、どういう状態になるか分からん、この状態の中でやっぱり危機管理というのは非常に大切なことなんですよ、町長がいつも言っておられる、安心・安全を守るという。

去年1年間で20集落、計画的に全集落を回る計画、大きい集落は何回かに分けても結構です。それから、小さい集落でも1人、2人でも行って、そういう指導をする、教育をする、やっぱりこれが大切なことだと思うんですよ。今年1年間でそれができますか、やっていただきたいというふうに思うんですが、残りの集落。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 全集落で学習をしていただくよう努力します。以上です。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

そのほか。

3 番。

○議員（3 番 石田 恭二君） 36 ページの総務費の諸費のところで国民宿舎対策費、これ不動産鑑定らしいですけど、前回は数年前、指定管理出す前に不動産鑑定出してると思います。今後のスケジュールというか、計画ですね、鑑定を出して、どういうふうに進めていくかという詳細をお聞きしたいんですけども。

○議長（清水 成真君） 吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 不動産鑑定につきましては、年度当初から発注をして鑑定業務に当たる予定としております。それ以外につきましては、指定管理者との指定管理終了後の在り方については、今までも随時交渉はしておりますし、これからも継続して交渉していきたいというふうに考えております。

○議長（清水 成真君） 3 番。

○議員（3 番 石田 恭二君） 前回はあったと思うんですけど、地元の土地がある、ブランナーの敷地の中にある、あの周辺、三朝区の土地っていうのが、道路にわたって、キュリー広場もあると思うんですね。その辺、地区の人と協議っていうことをせずに不動産鑑定出して、ジーライオンと交渉するつもりですか。これは何年も前から言ってることで、地元ではかなり議論されて、納得されてないんですけど、そこのところはどうでしょうか。

○議長（清水 成真君） 吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 地元との協議につきましても、並行して不動産鑑定、それから指定管理者との協議と併せて進めてまいりたいというふうに考えております。

○議長（清水 成真君） 3 番。

○議員（3 番 石田 恭二君） なるべく早くやってほしいと思うんです。1 年もないと思うんですね、協議する期間というのは。ジーライオンと最終的に詰めるわけですから、それ以前にちゃんとした形を町として取っていかないといけないと思うんで、早期にお願いしたいと思います。

○議長（清水 成真君） 答弁は。

○議員（3 番 石田 恭二君） いいです。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 36 ページ、総務費の諸費、中段です。公共交通再編実施事業の

970万、それから、その次の町有償運送運行事業1,200万ほど、この中身、事業内容をお願いいたします。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） お答えします。

公共交通再編実施事業でございますが、令和3年度の10月からの予定をしております再編の準備をするための経費をここで計上をしております。ここでは、コンサルティング会社の協力を得まして、乗降位置の設定ですとか住民等への周知、それから車両のラッピングを予定をしております。それから、この部分では、国の事業を使いまして予定をしております14人乗りの車両の購入2分の1でございますけれども、これを予定して、総額で970万円ということでございます。

それから、町有償運送運行事業でございますが、事業につきましては、運行業務を事業者へ委託を予定をしております。委託につきましては、委託費を積算をした上で10月以降の、半期分になりますけれども、6か月分を計上したもので、これが1,270万ということでございます。以上でございます。（「最後がよく分らん」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） もう一度、最後の。（「6か月分の内容がちょっと分からなかった」と呼ぶ者あり）

○地域振興監（青木 大雄君） 6か月分の業務委託費を計上したものでございます。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 最初、公共交通のは、バスを、14人乗りの2分の1の部分とコンサル料とラッピング代と言われましたね。ラッピングを、この間のは何だったか……（「車、バスだ、教育支援バス」と呼ぶ者あり）支援バスとはまた違うんですね、これ。これは町が所有するのか、このバスを、さらには、その次のをどこに委託するのかというのを説明してください。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 車両につきましては、バスではございませんで、いわゆる14人乗りのワゴン車ということでございます。これは所有は町でございまして、町が購入をして、仕様をお願いするというところでございます。

それから、運行をどこへ委託するのかということでございますが、バス事業者を含めて検討をしていこうというふうに思っておるところでございます。以上でございます。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（８番 福田 茂樹君） 半年で1,200万からの委託費を払うということは、単純に倍ですね、1年間。これ、現行と合わせての、結論としてはそちらのほうが安く上がるという結論に至ったのかどうかを。3問目ですね。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 見込みの収支計画に基づきまして、現行の状態よりも減額になるということを想定しております。

なお、有償運送には有償の、それなりの国の支援等もございますので、そういったものを有効に活用する観点で積算しております。以上でございます。

○議長（清水 成真君） そのほかありますか。

6番。

○議員（6番 藤井 克孝君） 今の関連のことですけど、町が車を購入、それで、バス会社等へどこか委託するという部分で、倉吉では日ノ丸バス、ハイヤー部門、日交バス等もあるけど、その部分で、これは参考までですよ、参考までだけど、安く上げるということになれば、ハイヤー会社にもやっぱり賃金のほうは多分、多分ですよ、多分安くなると思うんで、その部分も踏まえてやっぱり検討をしてもらいたいと思います。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 事業者の一つとして、併せて検討させていただきます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 37ページ、文化ホール施設管理費1,700万、去年は1,900万からの予算が上がってる。私の認識の中で、年次計画が組んであるという認識がなかったんですけども、年次計画を持ってこれはやとられるのか。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 年次計画を持って改修といいますか、例えば机の入替えでありますとか、壁の修繕ですとか、計画を持ってやっております。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 何年計画ですか、それは。で、どれくらいの予算を今後、見とられるのか。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） ちょっと全体の予算額というのは、把握といいますか、積算をしておりますけれども、各部屋の修繕という形で、5年ぐらいで組んでおります。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 賀茂保育園とか調理センターは年次計画で幾らぐらい使っていくという計画を出されて、それに取り組んでおられたので、ぜひ、そういう形がベストじゃないのかなというふうに、議員に分かるように提示していただければというふうに思います。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 全体を把握しながらやってまいります。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、42ページ、民生費から48ページ、民生費、児童手当費まで、質疑ありませんか。
7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 47ページの中段の保育所費、3園あるわけですけれども、昨年よりも、中途入所も含めて、人数が減るとというふうに思うわけですけれども、ある園においては、例えば賀茂保育園の場合は19人ぐらい減って、それで607万6,000円増加しとるけえ、予算が。それから、みさきこども園の場合は、21人減って、479万6,000円減とる。この減り方によって増えたり減ったりしとる園っちゅうのは、どういう絡みでこうなるでしょうか。

○議長（清水 成真君） 朝倉町民課長。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 賀茂保育園運営費につきまして、指定管理に委託しております。人数が減りましても、公定価格というのがありまして、それに基づいて積算しております。

もう1点は、みさきこども園ですか。（「みさきこども園」と呼ぶ者あり）みさきこども園運営費につきましても、入所する児童は減っておりますが、その中で費用としましては、会計年度任用職員であるとか、障害を持ったお子さんが入られることによって、職員の加配というか、配置人数を多くしたりすることがあります。そういう関係で増減があります。

○議長（清水 成真君） 朝倉町民課長、もう少し大きな声でお願いします。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 法定価格と今表現があったわけですけれども、去年の場合は900万ぐらいで済んだものが増えとるっちゅうことはどういうことですか。法定価格だったら決ま

った金額、人数が増減しても同じような価格ということじゃないですか。子供が減って価格が上がるというのはちょっと理解しにくいけど、法定価格ってどういうことですか。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前10時22分休憩

.....

午前10時26分再開

○議長（清水 成真君） 再開します。

朝倉町民課長。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 賀茂保育園の運営費増加の理由ですが、先ほど申しました公定価格を基に算出しております。利用人数が減ることによって、これは利用人数を変更しております、単価……（「利用定数」と呼ぶ者あり）利用定数を下げしております。これによって1人当たりの単価が大きくアップすることによって、全体の金額が増えております。

それと、みささこども園につきましても、先ほど申しました、障害とかがあるお子さんがあることによって加配がついたり……（「議長、もうちょっと大きな声で言ってもらっていい、すみません、ちょっと分かんずうです」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） もう少し大きな声でお願いします。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 先ほどの障害のあるお子さんがあることによって加配がつくことによったりして、金額もアップするというところでございます。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 何だか理解しにくいけど、人数が変更だか何かって言いなつたな。それ何、賀茂保育園の園児入所人数が変わつたつちゅう言い方、考え方ですか。（発言する者あり）座つたら1回で済んじやうけえな、ちょっと……（「副町長しゃべれや」と呼ぶ者あり）何だかよう分かんずうけど、はっきり物が。

○議長（清水 成真君） 1回、じゃあ、座ってください。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 座るけえ。座るけど、1回で数、数えますよ。

○議長（清水 成真君） 赤坂副町長。

○副町長（赤坂 英樹君） 先ほどのちょっと課長の答弁に補足をさせていただきます。人数が変更になつたというのは、入所人数が去年から一気に減りまして、それで、そのために今回、これは条例事項ではなくて規則の事項なんです、利用定員といいますか、定数を来年度から減らすことを計画をしております。といいますのが、保育園の運営費はほとんどが人件費でございま

て、いわゆる小規模な保育所になるほど運営費というのは割高になるということでございます。いわゆる公定価格というのは、小規模保育所のほうが単価は上がるようになっておりまして、いわゆる交付税等の財源措置が手厚くなるということでございまして、そういった利用定数を下げるということを計画しております。そうしないと保育所の運営が安定してできないということがございますので、定数を下げることによって単価がアップしますので、実利用人数が減っても単価は上がって運営費は上がると、公定価格が上がるという、そういう仕組みでございます。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 今言ったことでは合わんじゃないですか。みさきこども園の場合も減るとるわけだけど、金額は減るとるですよ、賀茂保育園は増えて。どっちも同じ流れだったらこっちも増えないけんじゃないかいな、言い方されよったら、違うですか。

○議長（清水 成真君） 朝倉町民課長。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 公定価格につきましては、賀茂保育園も適用しております。みさきこども園につきましては、実際にかかる費用を計上しておりますので、増減の差が出ております。以上です。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 最後だな、最後。だけえ、さっき言ったように、同じように21人減って、479万6,000円もみさきこども園は減るとるだで、去年よりも。片や、何か公定価格か何かって言いなっただけど、それは分かるとして、みさきこども園は何か障害者どうこうで加配だか何だかってって増えるようなことを言いなっただけど、これは実際には減るとるだけだ、言いなることが違わへんかな。みさきこども園、さっき賀茂保育園は分かったとして、みさきこども園はどういうことですか。

○町民課長（朝倉 紀夫君） こども園につきましては……。

○議長（清水 成真君） 朝倉町民課長。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 昨年予算に比べまして61万円の減額であります。（発言する者あり）400万というのは……（「当初予算で聞きよるだけえ」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） 朝倉町民課長、賀茂とみさき、両方とも減るとるんだけど、一方は上がって一方は下がるとる理由を教えてくださいということです。

しばらく休憩します。

午前10時33分休憩

午前10時35分再開

○議長（清水 成眞君） 再開します。

朝倉町民課長。

○町民課長（朝倉 紀夫君） みさきこども園の経費が大きく減っています原因は、会計年度任用職員について人数の変更であったり、フルタイム職員をパートタイム職員に変更した理由によるものでございます。

○議長（清水 成眞君） そのほか。よろしいですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 次に、48ページ、衛生費から51ページ、衛生費、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 藤井 克孝君） すみません、51ページの衛生費の部分で、ふるさと広域連合負担金、これと、昨年とあと今年度と合わせたら694万2,000円、これだけ差額がある部分について、ちょっと説明をお願いいたします。

○議長（清水 成眞君） 朝倉町民課長。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 今の御質問はじんかい処理費のことでしょうか、それともし尿処理……。

○議員（6番 藤井 克孝君） 負担金。

○町民課長（朝倉 紀夫君） 負担金……（「2つある」と呼ぶ者あり）

○議員（6番 藤井 克孝君） 2つある、ふるさと……（「じんかい処理費」と呼ぶ者あり）中部ふるさと広域連合負担金。（「その下に括弧が書いてある」と呼ぶ者あり）括弧か。（「2つある」と呼ぶ者あり）この部分だな。

○議長（清水 成眞君） 藤井議員。

○議員（6番 藤井 克孝君） 上の部分です、上の部分。

○議長（清水 成眞君） どの部分かはっきりとちょっと言ってもらえますか、どの部分か。

○議員（6番 藤井 克孝君） 上の部分、中ほどの部分……（「中ほどは何て書いてあるの」「じんかい処理費だよ」と呼ぶ者あり）じんかい処理の分。

○議長（清水 成眞君） 項目の名前を。（「どの部分だって」と呼ぶ者あり）

○議員（6番 藤井 克孝君） じんかいだろう、これ、じんかい処理費。衛生費のじんかい処理費の部分の中部ふるさと広域連合負担金4,100……（「広域連合の負担金かいな」と呼ぶ者あり）

り) うん。

○議長(清水 成真君) 朝倉町民課長。

○町民課長(朝倉 紀夫君) 広域連合負担金、じんかい処理費につきまして、昨年より690万円下がっております。これは、広域連合からの通知によりまして、その金額を計上しております。(「理由を聞いている」「理由が分からない」と呼ぶ者あり)理由……。

○議長(清水 成真君) しばらく休憩します。

午前10時39分休憩

.....

午前10時43分再開

○議長(清水 成真君) 再開いたします。

朝倉町民課長。

○町民課長(朝倉 紀夫君) 広域連合負担金、じんかい処理費の件で、昨年にかけて690万減額してあります理由につきましては、最終処分場の建設費が令和2年度までの負担となっております。令和3年度は負担がありませんので、その分が減額となっております。

○議長(清水 成真君) よろしいですか。

5番。

○議員(5番 山口 博君) 50ページの健康対策費について伺いたいと思います。その中の健康診査費1,757万7,000円ですが、その内訳を説明書で見ますと、昨年にはなかったんですけども、歯周病疾患検診の対象者拡大という表現が載っております。昨年も実際はやられたのかどうか、その辺が明確でなかったんで、3年度、いわゆる現2年度、対象者がどれぐらいあって、どれぐらいの実施率だったか。

それから、今回この健康診査は、当然受診率を上げるってということでいろいろ考慮しておられますけども、どのような方法を考えて受診率アップ、それから目標受診率はどれぐらいかをお聞きしたい。

○議長(清水 成真君) 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長(矢吹 和美君) 歯周病疾患の検診については、昨年度も40歳、50歳のお誕生日をその年度に迎えられる方を対象には始めておりました。ただ、歯周病疾患については検査のみですので、検査をして、そのまま虫歯とかがあったときに、検査をしてその日に治療ということができない、一回検査をして、また帰られてから治療ということなので、実際には大変少ないです、使われる方がとても少ない状況です。

ただ、歯については、80歳まで自分の歯を何本持っていれば認知症になる確率が低いとあって、歯の健康っていうのがすごく大切だっていうのが言われておりますので、歯の健康診査についても進めていきたいというところで、対象者は20歳から60歳の5歳刻みというところに拡大はして、該当者の方には年度当初に無料のクーポン券を送るということはするんですが、やはり検査をして治療ができないっていうところがありまして、実際はとても少ない状況ではございます。実際に受けてくださる方については、本当に数人というか、少ないです。

健康診査については、健診については今年度、コロナウイルスのこともありまして、受診率が大変低い状況です。肺がん検診につきましても、ふだんですと45%ぐらい受けていただけるんですが、今年度については肺がん検診でも35%ぐらいしか受けていただけないということで、来年度については例年どおり5月から集団健診を始めたいと思っていますので、休日のセット健診の日を1日増やしましたし、子宮がんと乳がんの検診の希望される方が多いので、子宮と乳と大腸の日だけの検診の日も2日設けておりますので、健診の受診率を上げることを目指してやりたいと思っています。

○議長（清水 成真君） よろしいですか、受診率と目標値はいいですか。

○議員（5番 山口 博君） そこをもう一度。（発言する者あり）

○議長（清水 成真君） いいですか。

○議員（5番 山口 博君） もういいです。

○議長（清水 成真君） もういいですか、はい。じゃあ、また。

その他、よろしいですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） それでは、質疑を終結し、進行いたします。

次に、51ページ、農林水産業費から57ページ、農林水産業費、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 53ページの農業振興費の中の三朝の特産物振興加速化プロジェクトの中に、新規作物取組支援10万円、これは一般質問して予算がついたっちゃうことは非常に喜ばしいことだと思うですけれども、このやり方だと手挙げ方式で、したい人はしてくださいという格好になるのかどうなのか、ちょっと説明をお願いしたい。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） こちらの10万円につきましては、おっしゃられるように、例えば

サンショウでありますとか、米、大豆に次ぐ新しい新規作物の可能性を探りたいということで、会議費だったり、視察に行ったりということで、今年度中に何とかどういった支援ができるのかという話合いなり、研究したりという費用ということで、10万円を計上させてもらってるところです。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 1年1年遅れると、何、モデル園的なことが遅れるということであって、やっぱり思いついたら、今年なら今年ばっと試験っちゅうか、モデル園を2か所なら2か所っちゅうのでつくって、計画的に進めてもらうっちゅうのが一番ええ方法だと思うですわな。

これから、例えばどういうのがしたいか、視察に行ってっちゅうやなことでは間に合わんと思うけど、もう一遍お願いします、答弁。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 急いでやれということでございましょうが、取りあえず研究をさせていただいて、もし急いでもできるようなことがございましたら、補正予算等でも計上させていただきたいと思いますので、その際にはまたよろしく願いいたします。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 51ページ、農業委員会費ですが、上から2番目、農業委員会委員等報酬1,067万4,000円、説明資料では145ページですが、こちらのほう、令和2年と比べて内容はほとんど書いてあることは変わりませんが、金額的には422万8,000円増えています。この増となっている原因は何ですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 例年、今年も令和2年度の補正予算で計上させてもらっておりますけども、通常の報酬に合わせまして、成果実績に応じて報酬を支払うというものがございまして、令和2年度までにつきましては、この3月の議会のほうで補正予算で計上させてもらったというようなことがあったわけなんですけども、令和3年度については、この制度の計算式なりの制度が固まってきましたので、おおよそ見込みがつけるようなことになってきましたので、令和3年度からは補正ということでなくて、当初予算から計上させてもらってるということでございます。その金額の差が、先ほどおっしゃられた四百何がしという金額になろうかというふうに思います。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 53 ページの下段のほうに、鳥獣被害総合対策事業費補助金とか、それから鳥獣被害防止総合対策事業、上がるとるわけですがけれども、この中に今、ワイヤメッシュと電気柵っちゅう項目で予算がついとるわけですな。それで、今までワイヤメッシュをしたところには電柵は入らんというようなことと言われとるわけですがけれども、現状、ワイヤメッシュだけではイノシシ等の被害が収まらんということで、去年も言ったと思うですがけれども、やっぱり電気柵も併せてせんと効果がないということで、いつ、何年、ワイヤメッシュを入れてから、耐用年数ですがけれども、何年したらこれが電気柵として使える対象になるか、何年したらですね、何年経過したら、耐用年数もあるかもしれませんが、前、10 年だかというような話を聞いたような気もするけど、それをもう一回確認をお願いしたい。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） ワイヤメッシュにつきましては14年、電気柵については7年というようなことで計算しております。

○議長（清水 成眞君） 7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） なら、ここに、例えば総合対策のほうでは電気柵は7,160メートル、それから防止のほうでは2万320メートル、この距離っちゅうか、メーターが書いてあるわけですが、これ多分、町内はほとんどがワイヤメッシュが入るとるじゃないかと思うだけでも、併せてこれが入ることなんでしょうかね。枠はあるという考え方なのか、それともこれを施工する場所があるか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 場所がありまして、ワイヤメッシュが古くなって、10年過ぎてるワイヤメッシュがあって、そこを電気柵に替えたいというところもございますし、全く新たに電気柵を設置したりというところもございます。

○議長（清水 成眞君） 7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 耐用年数の話、今されたわけですが、当初、一番最初に置いた年数、入れた年数で計算されるのか、もしくは、補修とかで補助金入りますな、ワイヤメッシュ補修づけということで、その補修のあれも年数のうちに入るのか、それしたらまた延びるといような格好もあるですか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 考え方としては、当初、ワイヤメッシュを入れたときから計算をしとるということでございます。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 53 ページ、地域おこし協力隊、今回再び出しておられるわけです。内容を見たら、昨年と同じ内容ですよ、新規作物直売所の活性化等々。何らかの原因があって応募がなかったというのに、また同じやり方で募集をされるのか、ここは私は分からないところです。説明をお願いします。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 一つは、募集を始めたのが少し遅かったということもございましょうし、理由については特には思っていないんですけども、今年はかなり絞り込んだ格好で、引き続いて募集をかけておるわけですので、全国各地たくさんあろうかと思っておりますので、継続して募集はかけていきたいと思っておりますので、御理解よろしくお願いいたします。

○議長（清水 成眞君） 8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） いやいや、何を絞り込んだのかちょっと分からないという、同じ項目で同じ説明がしてあるのをまたするんですかって聞いとるんですよ。何を絞り込んだんですか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） この募集の項目については、こちらのほうがこういったことに取り組んでいただきたいという意図の下に募集をかけてますので、その内容を変えるということではなしに、こういったことに取り組んでほしいという願いもございまして、そういったことで、募集のほうの内容については変えてないということでございます。

○議長（清水 成眞君） 8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 昨年と同じことをやっても来ないんじゃないんですかって言ってるんですよ、私は。変えなきゃ、何かを。言っている意味、分かりますか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 最初も言わせていただきましたけども、募集期間もなかなか短かったということもあるのかなということもございまして、継続して募集はかけていきたいと思っております。以上です。

○議長（清水 成真君） そのほか。

6 番。

○議員（6 番 藤井 克孝君） 57 ページの林道費の部分で新しく出てる部分で、林道施設 P C B 廃棄物処理促進 160 万か、の部分のちょっとこれ、説明をお願いいたします。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 林道施設 P C B 廃棄物処理促進対策事業費の件でございますが、内容としましては、鉄製の橋の塗装に使用されている可能性がある P C B 廃棄物の処理が、令和 8 年まで処理することが法律によって定められております。林道におきましては、林道余川線の 2 橋について使用されている可能性がありますので、その成分を分析、調査する費用を計上しているものでございます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

その他。

7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 56 ページの林業振興費の中の森林管理システム事業費、これ思うのには、森林組合の仕事を私たちが銭払ってつくってあげるというような感じの事業に思えてならんだけど、去年からずっとそういうやなこと言うだけだね、この調査して、その山の持ち主がそれに実際に応じてもらえるかどうかっちゃうのも考えんと、もう既に予算的に上がってるわけですね、去年に比べて金額が。この辺ちょっと説明願いたい。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） この森林管理システムの事業費につきましては、森林経営計画にのってない、いわゆる森林の手入れが遅れておる森林について調査を行うということを行った後に、例えば境界確定をして、実際の施業につなげたいとするものでございまして、なかなか調査の段階でこれまで森林経営計画にのってきてない森林ということで、所有者がなかなか見つからなかったりとかっていうのをちょっと捜し出したりしてというようなことで、かなり手間がかかってるようなものでもございまして、段階を踏んで調査を行って、境界確定をして、計画を組んで、その後に森林の施業につなげるというシステムでございますので、時間もかかりますし、手間もかかるというようなことでございますが、おっしゃられるように、手の入ってない森林について手をつけるということでございますので、森林施業に確実につなげていけるようにしていくというものでございます。

○議長（清水 成真君） 7 番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 今現状、再々言うわけですけども、木材が銭にならん、銭にならんちゅうか金額が上がらんという、売っても金にならんという時代において、ましてや今その未整備林の持ち主が、調査して例えば森林組合に委託っちな格好にならんとわしは思っとるだけどね。それで莫大な面積、三朝町は山が多いわけですから、金額も面積換算すると上がってくる、それは分からんだないけど、これをしてどれだけの成果があるだらかと思ってる。その辺ですわ。だけえ、要するに何でも、農協でも森林組合でもだけでも、何か町がみんな考えて養ってあげるような感じで受けちゃうけど、そういうことはないでしょうかね。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） おっしゃられることも分からないではないんですけども、あくまでも森林の整備を進めるところで、災害等の防止をするという大きな狙いがあるんで、この手をつけてないところの森林整備を進めるということでやっておりますので、お金もたくさんかかるということではございますけども、山の町としてそういうことを進めていきたいということでございますので、御理解いただけたらと思います。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 53ページ、水田農業サポート事業、それと担い手農家支援事業についてですが、水田農業サポート事業、131ページの説明と、132ページのもう一つの担い手農家のほうですが、まず、この2つの関係、水田農業サポート事業はグリーンサービスの事業の支援だというふうに聞いておりましたが、850万円から691万2,000円に減額になってますが、これは減額しても問題ないということで減額されたんでしょうか。この減額の理由と、それからその下の担い手農家支援事業、これに何か関係して減額になったものなのか。こちらのほうは増額になっておりますので、その関係と、水田農業サポート事業のグリーンサービスに与える影響、これについて伺いたいです。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） おっしゃられるとおり、水田農業サポート事業についてはグリーンサービスの支援の補助金でございます。一方、担い手農家支援事業につきましては、地域で頑張っていたら農家を支援するというものでございますので、グリーンサービスの支援とは違うということではございますが、どちらも農地を守っていただく方々に対する支援ということでございます。水田農業サポート事業の減額ということではございますが、減額したのは、昨年ちょっと制度を変えたりしたところもございましたが、減額した分というのは新しく何かに挑

戦するという部分で、約200万ちょっとだったと思いますが、昨年からつけておいた部分を外したということで、今つけておる予算というのは経常的に運営をしていただくための経費と、あわせて新規に採用される予定がある就農者の支援をするということでつけておるものでございますので、こちらについては通常の運営について、今のところ影響があるということではないというふうに考えております。

もう一つの担い手農家支援事業については、先ほど言いましたように、地域で頑張っていたという集落営農組織だったり個人農家だったりの支援ということでやっておりますし、増額した分というのについては、令和2年度から1反当たり3,000円ということで受託農地について支援を行っておったわけなんですけども、今年度、その部分の1反3,000円に上乘せする格好で、1町当たり1万円ということで増額をさせていただいて、インセンティブをつけることによってさらに頑張っていたきたいという思いで増額させとる予算がございます。

もう一つは、機械の支援ということで新たに制度を設けて農家の支援をしたいということで考えておりますので、その分が増額ということとなっております。以上です。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 水田農業サポート事業のほうは、新規に計画されたものを外したということですが、実際、受託面積とかが非常に増えていっているというように聞いておりました、その中で担い手のほうの単価を上げたという状況で、このグリーンサービスのほうの支援を、言ってみると薄くするという状況になっとるわけですが、もう一回確認します。これで問題ないという判断で間違いありませんね。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） グリーンサービスの支援ということでございますが、当初予算には上げておりませんが、今後また支援が必要と……（発言する者あり）すみません、問題ないです。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 今、何か非常に聞きにくい言葉が聞こえましたが、当初予算に上げてないものというのは何ですか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） また支援が必要ということでございましたら、また御相談をさせていただきたいと思っております。

○議長（清水 成真君） 松浦町長。

○町長（松浦 弘幸君） グリーンサービスの件につきましては……（発言する者あり）補足です。

○議長（清水 成真君） 指名しましたので、どうぞ。

○町長（松浦 弘幸君） 令和2年度の中で、グリーンサービスとして経営改革案をつくるということで、昨年議会のほうにも御説明をしたと思います。それで、それをつくったものが今回全協のほうで報告するようになっておりまして、それを踏まえて今後のグリーンサービスの機能充実については、それを御理解をいただいた後に補正で要求をさせていただくと、そんなスケジュールで考えておりますので、御了解願いたいと思います。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 57ページの上段の林道費、林道管理費。説明では草刈りの人件費が上がったということと、林道の側溝3か所を今年計画してるということであります。ずっと前から林道の側溝が詰まって何とかしてもらえんかって、そしたら予算がないで順次だっていることですが、今年3か所っちゃうのはどこどこに当たるのか。それから草刈りの人件費がどのくらいアップしたのかちょっと説明、お願いします。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 林道管理費の草刈り単価と、新しく側溝清掃をした路線ということでございます。新しく側溝清掃を計上させていただいた路線は、若桜江府線の笏賀地内、それと小鹿線、小河内線の3路線でございます。草刈り単価につきましては、昨年まで30円であったものを34円としたいものでございます。以上でございます。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） これメーターですね、34円っちゃうのは。（「はい」と呼ぶ者あり）ということは、例えば今、林道なんかで集落に委託して草刈りしとる関係も同じ考え方をすればいいでしょうか。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 今申し上げました単価は、道路1メーター当たりの単価でございまして、この単価は林道のほか、農道、町道にも適用している単価でございます。

○議長（清水 成真君） そのほか。

8番。

○議員（８番 福田 茂樹君） ５３ページ、農業振興費の中で、中段にあります集落営農体制強化支援事業８５８万２０００円、説明資料１３３ページ、東小鹿営農組合、トラクター１台、７０９万の２分の１、その次の泉の里生産組合（今泉）、１０００万の２分の１、こんなには説明書きがないんですけど、何にするんですか、これは。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 東小鹿についてはトラクターの導入でございますし、今泉については米の乾燥施設の設備の導入ということで補助をするということで予定しています。

○議長（清水 成真君） ８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） 説明資料に書く欄があるわけですから、東小鹿は書いて泉の里は書かない、書いておくべきじゃないんですか、こんなん。不親切ですよ。いかがですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 失礼いたしました。今度からそのようにさせていただきます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） その次の行の三朝の特産物振興加速化プロジェクト４２５万のうち三朝神倉大豆新規商品開発プロジェクト５０万、今年度３０万がついて、どういうものができたかは決算、９月じゃないと分かりませんが、この５０万はどういうふうに、どこに委託して、どんな商品を作ろうと考えておられるのか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） こちらのお金につきましては、農協を事業主体として補助をしておるということでございまして、新しい大豆の商品ということで、さきも２月にありましたが、例えば豆まきの大豆とかっていうようなことで開発をしたりとかっていうことで、今検討を進めておるということでございます。その経費に使っております。

○議長（清水 成真君） ８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） 町からのこういう商品はという指示はないんですか。あくまでも農協に、はい、どうぞ、５０万使って何か考えてくださいというやり方なんですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） この検討につきましては、農協も当然ですが、町、普及所あるいは生産農家も含めて会議をして決めておるということでございます。

- 議長（清水 成真君） 8番。
- 議員（8番 福田 茂樹君） この20万増えた理由は何ですか。
- 議長（清水 成真君） 安田農林課長。
- 農林課長（安田 寛君） 商品開発のほうでもう少し予算をつけていただきたいということで、予算をつけさせていただいたということでございます。
- 議長（清水 成真君） そのほか。
- 1番。
- 議員（1番 松原 成利君） 53ページの上から3分の1ぐらいのところの三朝町農業再生協議会補助金とあります。説明資料では132ページですが、これはどのような団体ですか。何を
する団体でしょうか。
- 議長（清水 成真君） 安田農林課長。
- 農林課長（安田 寛君） 農業再生協議会っていうのは、農業振興について協議していただく
団体でございます。町であったり、農協だったり、あるいは県の農業に関係する方々がお集ま
りいただいて会をするということでございます。この補助金の主な使途ということにつきまして
は、農事組合長さんに対する手当というものが主な支出の経費になっております。
- 議長（清水 成真君） よろしいですか。
- 10番。
- 議員（10番 山田 道治君） 57ページの大規模林道事業費ですけど、これは説明資料のほう
では116ページになってます。R10までって書いてあって、度々こういう賦課金が発生する
のかどうかお聞きしたいと思います。
- 議長（清水 成真君） 山田議員、ちょっと最後のほうが聞き取りにくかったです。
- 議員（10番 山田 道治君） 度々こういう賦課金が発生するのかどうかということです。
- 議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。
- 建設水道課長（藤井 和正君） 賦課金の件でございますが、大規模林道を建設したときに賦課
金として事業費に対する地元負担の部分を、どういうんですか、が発生しますので、その額をあ
る一定期間で均等ですと払って償還していくようなイメージでございます。ですから、新たにか
かるのではなくて、過去に建設した当時の負担金部分について現在も支払っているというよう
な状況でございます。
- 議長（清水 成真君） 10番。
- 議員（10番 山田 道治君） 要するに、もうこういう賦課金という負担金は請求はないって

う、請求っちゃうか払わなくていいってことですね。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 現在の状況でありますと、新たに発生することはございません。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

その他。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 53 ページ、下のほうですが、鳥獣被害総合対策ということで、そういった呼び名のものが4 種類上がっております。この説明資料によりますと135 ページには、この関係が、4 組のことが非常にちょっとあまりよく分かりませんが、新規の設置ばかりのような気がしまして、修理とか更新というのはこの中に入っていますか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 基本的には、国、県につきましては新規で、町の分が修繕ということで経費を見ております。

○議長（清水 成真君） 1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） その町の分の修理ということについては、そうすると県、国、こちらのほうから支給をしてもらったり補助をもらって設置したもの、これについての修理とか耐用年数が過ぎたもの、これについて町のほうで見てもらえるということですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 基本的にはそういうようなことで経費を見ております。

○議長（清水 成真君） 1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） ちょっと実態と違うような気がするんですが、例えば電気柵の柵の部分ですね、こちら辺については実際には、駄目になったといっても壊れていない、対象になってない気がするんですが、間違いはないですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） ケース・バイ・ケースもあろうかと思いますが、基本的な考えとしては、町のほうは修繕というような考え方でやっていますので、よろしくをお願いします。

○議長（清水 成真君） その他。

しばらく休憩したいと思います。すみません。しばらく休憩します。25 分まで。

午前11時14分休憩

午前11時23分再開

○議長（清水 成眞君） 再開します。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 54ページ、農地費ですが、一番上の農業農村整備事業費、この中で、予算説明資料でいくと111ページですが、この中の2つ目の項目に林道2路線の整備っていうのが上がっておりまして、修繕っていうのがですね。これは地元負担が4分の1となっておりますが、この地元負担の地元というのはどこが地元になるんですか。

○議長（清水 成眞君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 予算説明資料の中で、負担割合等というところに地元4分の1、下に1番の事業は県37.5、2番の県の事業は県50って書いてありますけれども、ちょっとここ表現不足でして、地元4分の1ってありますのは、林道以外、農業用施設等に係るものがございます。すみませんでした。

○議長（清水 成眞君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） ということは、林道は対象外で全部公費ということですか。

○議長（清水 成眞君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 県費及び町費で対応するものでございます。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 56ページ、一番下の町行造林、造林費です。三朝町基本財産林保育事業というのがありますが、説明資料は143ページです。こちらのほうは、間伐搬出等委託料ということで842万1,000円というのが上がっております。これの委託先と、それからこの間伐ということですが、販売等が行われるのかどうか、これについてお願いします。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 委託先については森林組合を予定しておりますし、搬出間伐ですので収入も見込んでおります。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、57ページ、商工費から59ページ、商工費、公園等管理費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、60ページ、土木費から63ページ、土木費、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、63ページ、消防費から65ページ、消防費、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 64ページの消防施設費の中で、その中で4項目、消火栓の修繕とかいろいろ入って148万9,000円という予算が上がってるんですけど、その中で消火栓の修繕、設置に対してどのくらいの予算が計上されてるのか、それと管理的な体制がどのようにされてるのか、ちょっと教えてください。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 消火栓でございますが、消火栓の修繕ということで、5件程度の修繕費を計上させていただいております。また、消火栓の管理につきましては、消防団のほうで火災予防運動のときに点検をさせていただいております。

○議長（清水 成真君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 管理っていうのは、町のほうが消火栓設置場所とか、年月日、修繕したとか、そういう台帳的なものがあるかどうかということです。今回、この質問させていただいたのは、日曜日に消防団の一斉行動があったときに、消火栓の点検の仕方が変わりました。今までさびだけを出す形で、全開にするっていうことはなかったんですね。これは水道関係から、上水が濁るから目いっぱい開けるなど言われた点検の仕方をやってみました。水が出るなということでさびだけ出していました。ところが今回、筒先等を用いて消火栓を完全に開ける方法をしたら、三朝だけで約8割ぐらいの消火栓が不備が出てきました。そういう管理体制、今まで町としてメンテナンス的なもの、そういうものがやってあるかどうかということをお聞きしたいんです。消防団は水を少し出してさびだけ出してただけです。そこんところをお聞きしたいです。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 消火栓でございますが、各集落ごとの設置数については把握しております。町内では600ほど消火栓がございます。管理につきましては、地元の消防団ですね、消防団で点検はさせていただいておりますが、もう設置から二、三十年経過しているものと思って

おります。物自体は大丈夫なんですけど、中の心棒とかパッキンとかの老朽があります。そういうことがあって消防団から報告があったときに、予算の範囲内で修繕をしているのが現状でございます。

○議長（清水 成眞君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 今回こういう現状が分かったわけですから、早期にやっぱり補正なり上げて、そういう修繕っていうか、そういうものの対策を順次やっていただかないと、今の状態だったら現実的に有事があったときに消火栓が完全に開かない状態で、どうしようもないっていうことが起こり得るんで、そこんところを早期に進めていくっていうことを頭に入れたいと思います。

○議長（清水 成眞君） 答弁は。よろしいですか。（「手を挙げとるがん」と呼ぶ者あり）
河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 中間報告でございますが、先日の点検では43か所不備があったということで報告を受けておりますので、順次修繕のほうをしていきたいと思っております。

○議長（清水 成眞君） そのほか。
4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 64ページの防災基盤整備事業、消防施設4,595万8,000円、この金額が多いのに比べて、内訳を書いていただくのが大体常套な筋だと思うけど、今後ともよろしくお願ひしたいということが一つ。

それから、2,900万のポンプ車ということで更新ということで、それはいいことですが、これ機種は選定してあると思うんですが、昨日ある地区団長に聞いたら、地区団長会はかけてないと、選定に当たって。そんなばかなことはないわいと思ったんですが、そんなばかなことがあるですか。

○議長（清水 成眞君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） まず最初に、内訳が書いてございませんでした。申し訳ございません。防火水槽の吉田が800万、若宮が870万、ポンプ車が2,925万8,000円ということでございます。消防ポンプ車につきましては、これまで導入しております3台と同じ型式ということで計上をさせていただいております。今回違うところは、オートマチックにするということが一つの変更になっておるところでございます。今後、予算は立てておりますが、発注に当たりますとは、消防団はもとより審議会、さらには専門家の御意見を伺って発注を行ってきたいというふうに思っております。

○議長（清水 成真君） 4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 選定に当たって、前購入したからそれと同じ品物したんだと。20年使うんですよ、これ、今の規定でいくと。ポンプ車にしたって、どんどんどんどん更新していったらいいんです。前と同じ品物を。やっぱり団の使う、できれば班の意向とか、そこまで聞く必要はないと思うなら、せめて地区団長に、地区団長会で担当地区団長に、前回購入したポンプでええか悪いのか、もっとどう思うかということをお聞きしておいて選定するっちゃう、そんなばかなことはないと思いますよ。私はもっと真剣に考えてもらいたいと思う、こういうことは。冗談じゃない。答弁をお願いします。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） ごもっともでございます。20年を使う重要な、大事な消防機材でございます。十分に御意見を伺って対応したいと思います。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、65ページ、教育費から74ページ、教育費、学校給食費まで、質疑ありませんか。
5番。

○議員（5番 山口 博君） 予算書68ページと69ページにわたってですが、教育振興費ですが、小学校GIGAスクール構想整備費、それから中学校においても同じ名目の事業ありますが、これは5年計画ということで各学校にタブレット配置ということだと思いますけども、昨年はずっと始まっている5年計画で、これまでに順調に調達できているのか。それから全国で取り合いになったりなんかして、なかなか調達できないんかっていう懸念がありますが、その辺はどのような状況でしょうか。

○議長（清水 成真君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 1人1台のタブレットにつきましては2月末に全部納入されており、ネットワークにつきましても2月末までにきちんと整備をされました。

○議長（清水 成真君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） じゃあ順調に調達できて、また令和3年度についてもそのような心配はないということでしょうか。

○議長（清水 成真君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 心配ございません。

○議長（清水 成真君） そのほか。

2 番。

○議員（2 番 松原 茂隆君） 69 ページ、上から 5 段、不登校対策支援員配置事業 2 1 1 万 4,000 円、この不登校の配置事業っていうの、まずどういう仕事をされるかっていう、説明欄には不登校傾向にある生徒に対応するため支援員を配置。不登校傾向にあると誰が判断して、どういうふうにするのか。まず、不登校はいないのか、中学校は。その辺からちょっと聞きたいんですが。

○議長（清水 成真君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 中学校に不登校の生徒はおります。（「仕事の内容は」と呼ぶ者あり）仕事の内容は、不登校または不登校ぎみの生徒の相談を聞いたり、場合によっては訪問したりして登校を促す業務を行っております。

○議長（清水 成真君） 山中課長、不登校傾向って誰が判断するかっていう。

○教育総務課長（山中 恵子君） 学校の先生や指導主事の中で、不登校って大体 30 日を超えた者をカウントをするんですけど、その 30 日を超えていない生徒についてを不登校傾向というふうに書かせていただいております。

○議長（清水 成真君） 2 番。

○議員（2 番 松原 茂隆君） 30 日を境に不登校傾向か、30 日超えたら不登校になるわけですよ、多分。じゃあこの人は、支援員は、不登校の生徒に対してどういう指導をされるか。傾向ある人しかしないんじゃないと思うんですが、不登校の人に対してもすると思うんですが、まず、その辺の 30 日っていうのがよく分からんですが、誰がどういうふうに決めるんですか。学校の校長や教育委員会、誰かに相談して決めるんですか。

○議長（清水 成真君） 不登校の定義。

山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 不登校の定義につきましては、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因や背景により、登校しない、したくてもできない状況にあることで、30 日っていうのにつきましては、調査において国のほうがそういうふう、30 日というふうに決めております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

5 番。

○議員（5番 山口 博君） 74ページになりますが、調理センターの一般管理費ですが、小学校統合に伴って配送業務を検討すべきではないかということが昨年の審査特別委員会での宿題になってたかと思えますけども、その後どのような改善策等が検討されたか話してください。

○議長（清水 成真君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 小学校の統合に伴って、時間とか距離とかの関係につきまして内部でも検討させていただきました。拘束される時間につきましては、学校の数が減っても同じ時間拘束されますので、同じような経費を計上させていただくことにしております。

○議長（清水 成真君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） 多分、人数的な、いわゆる小学校が分散しとったわけですから、それに対して人数が、統合すれば要らなくなるんじゃないかっていうんですけども、その辺はどのような考え方。

○議長（清水 成真君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 人数につきましては、現在2名体制で行っております。時間をずらして今までも行っておりますので、実際には2名で行っておりますので、その辺りについては変わっておりません。1名でもいいのではないかというような御指摘を受けましたが、実際ちょっと私のほうが、その現場のほうに行ってみまして、やはり2名じゃないと難しいという判断をいたしましたので、今までどおり2名体制で計上をさせていただきたいと思います。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 73ページ、オリンピック。去年は延期になって今年になったわけだけど、去年も予算組んであって、今年も予算組んである。いろんな自治体がありますわな。まず1つは、去年に予定をされたらそのままの、例えば聖火リレーは人間でいくのか、それから出発式なんかはするのか。さらにはトーチ持つ人間なんかは、含めて一緒だんな、変わりはないかという、まずそこから。

○議長（清水 成真君） 山本社会教育課長。

○社会教育課長（山本 達哉君） オリンピックの聖火リレーについての御質問でございます。

まず、ランナーについてでございますが、こちらについては6区間ありますので、6人のランナーが想定をされておまして、そのランナーについては、県の組織委員会のほうで決められたランナーが昨年度も予定されておりました。今年度については、そのランナーの方に、現在、走

られるかどうかというのを確認をされておられるというところです。今年の予算については、昨年度と同様の例えば警備の費用であるとか、そういったものの予算を計上させていただいております。以上です。

○議長（清水 成真君） 出発式とか。

○社会教育課長（山本 達哉君） 失礼しました。出発式については、簡素化というようなこともありますんで、オープニングの出発するときに簡単なセレモニーをするような計画は考えております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、74ページ、災害復旧費から77ページ、予備費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、78ページ、給与費明細書から最後まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

最後に、その他全般について、質疑ありませんか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 昨年ありましたオリンピック関係の誘客関連の予算っていうのが昨年ありましたんですが、観光商工費に入るかと思うんですが、今年はどういった計画っていうのは全くされないんでしょうか。

○議長（清水 成真君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 令和2年度は、オリンピック関係経費というのを旅館組合さんが花火をされるというののPR経費をつけていたと思います。3年度については、臨時交付金の誘客事業の中にPR経費というのを見てまして、その中で対応していただくようにしています。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

6番。

○議員（6番 藤井 克孝君） コロナ対策の部分でちょっとお聞きしたいんですけど、小学校、

中学校、これから春休み等に入る中で、その学校内のコロナ対策の消毒等を踏まえたそういう計画等は組まれないのか、コロナ対策として。

○議長（清水 成眞君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 通常もコロナ対策を十分にしておりますし、春休みにつきまして、生徒がいない間につきましては、教室とかの消毒とかはしない日もありますが、万全は尽くしたいと思っております。

○議長（清水 成眞君） 6番。

○議員（6番 藤井 克孝君） ぜひともその休みの間でも、校舎内等を踏まえて、消毒等も徹底していただきますよう、お願いしますとは言われんけえ、よろしくです。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

○議員（6番 藤井 克孝君） よろしいです。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結します。

以上で議案第3号、令和3年度三朝町一般会計予算に関する質疑を終結します。

議案第4号、令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第5号、令和3年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第6号、令和3年度三朝町介護保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第7号、令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第8号、令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 号、令和 3 年度三朝町下水道事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 10 号、令和 3 年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 11 号、令和 3 年度三朝町財産区特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 12 号、令和 3 年度三朝町水道事業会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 13 号、令和 3 年度三朝町国民宿舎事業会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 14 号、三朝町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての町費負担に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 15 号、三朝町調理センターの設置及び管理に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 16 号、三朝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 17 号、三朝町介護保険条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第18号、三朝町被災者住宅再建等支援条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第19号、三朝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例及び三朝町消防賞
じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の廃止について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第20号、三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第21号、令和2年度三朝町一般会計補正予算（第9号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第22号、令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について、質
疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第23号、令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）、質疑あり
ませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第24号、令和2年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）について、質疑あ
りませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第25号、令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）について、質疑あ
りませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第26号、令和2年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第27号、令和2年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第4号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第28号、令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第3号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第29号、令和2年度三朝町水道事業会計補正予算（第4号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております27件の議案のうち、議案第3号、令和3年度三朝町一般会計予算、議案第21号、令和2年度三朝町一般会計補正予算（第9号）については、5人の委員をもって構成する一般会計予算審査特別委員会により審査することとなっております、特別委員の選任は議長が指名することとなっておりますので指名いたします。

総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、松原成利議員、産業民生常任委員会から松原茂隆議員、吉田道明議員、副議長、石田恭二議員、以上5名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、松原成利議員、産業民生常任委員会から松原茂隆議員、吉田道明議員、副議長、石田恭二議員、以上5名の諸君を選任いたします。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の25件の議案は、お手元にお配りし

ている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 御異議なしと認めます。よって、議案第3号及び議案第21号を除く25件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（清水 成眞君） 以上で本日の日程は終了いたしました。
本日はこれにて散会いたします。

午前11時53分散会
